



男性会員様向け コミュニケーション



女性の気持ち、 考え方の傾向を知ろう！

《前書き》

とら婚では、日々多くの会員様から色々な相談が寄せられます。中でも男性からの相談で多いのが、「どうしたら女性に好意をもってもらえますか？」「彼女がどう思っているのか、何を考えているのか分かりません」というものです。

この相談を持ち掛けてくださるだけで、実のところアドバイザーは凄く嬉しいのです！
なぜなら、「女性の気持ちは簡単には分からない」ことを実感し、かつ、「どうにか女性のことを分かるようになりたい」と努力をするため、一步を踏み出しているからです！

この記事では、女性の心理とその背景、女性の気持ちを理解するポイント、コミュニケーションをとる際に気を付けて欲しいことを解説しています。もちろんすべての女性に当てはまるわけではありませんが、傾向は掴めると思います。ぜひ、取り入れて下さればと思います！



《目次》

1. 女性心理の背景
2. 女性の体について
3. 女性の思考の傾向
4. 女性を取り巻く風潮について
5. 女性の結婚に対する考え方



男性会員様向け コミュニケーション



1. 女性心理の背景

女性同士のコミュニケーションでは「周囲の空気を読み、不快にさせない」ことが重要視されます。そのため、基本的にその場を乱す発言、行動はしませんし、伝えるとしても婉曲的になります。また、長年そういったコミュニケーションをとってきたため、ちょっとした仕草から多くの情報を読み取る能力が女性には身についています。これらからまず念頭に置いて頂きたいのが、

- 女性の言葉を鵜呑みにしすぎてはいけない。
- 女性は探偵。男性の言葉や態度を深読みすることに長けている。

と、いう上記2点です。
頭の隅っこで良いので覚えておいて下さいますと女性とのコミュニケーションをとる際に役に立つかと思います。

2. 女性の体について

女性との交際にあたり、気に留めてほしいこととして、体についても大事です。一般的に、女性の方が男性よりも力が劣りますので、下記に気を付けると良いでしょう。

・デート時間

男性より疲れやすいので長時間の拘束は避けましょう。

・移動・荷物

徒歩移動は速度、距離、靴をみて調整しましょう。
ショッピングの荷物も負担になっていないか気にかけてみましょう。

・月経

体調不良は月経期間だけではありません。
月経の2週間ほど前の排卵痛、月経の3日～10日前から月経までの期間にPMSのある方もいます。
人によっては体調が良い期間は月経周期(25~38日間)のうち7日～10日ほどの方もいます。
体調が悪い時は無口になったり、反応が少し遅かったり、イライラしやすい方もいらっしゃいます。

女性がデートの際にそういった態度であっても、決してあなたを傷つけたいわけではないですし、興味が無いわけではありません。
内分泌物質の関係上、そうなるのです。
ある程度割り切って考えることも必要です。





男性会員様向け コミュニケーション



3. 女性の思考の傾向

・女性の「大丈夫」はどのくらい信じていい？

一般に女性は男性に比べて力が劣るため、男性に暴力を振るわれたら女性は勝てません。

そのため、女性は本能的に男性を不機嫌にすることを極端に恐れます。

本当は嫌なのに「大丈夫です」と言いますが、嘘を吐いているわけではありません。

自分の本音と男性が不機嫌になる可能性を天秤にかけて、

「まだ何とか我慢できる」と判断して「大丈夫」と言っているのです。

この人なら大丈夫！という信頼が生まれたら、本音を言えるようになります。

仮交際の段階ではあまり信用しすぎないようにしましょう。

・「自分のせい」にされるのは辛い

女性は「相手に負担をかけてしまった。

本当はやりたくない行動をとらせてしまった」ということに負い目を感じる方が多いです。

女性の望む行動を「男性の希望で」という伝え方をしてくれると、

女性はほっとします。

CHECK & POINT

CHECK 悪い例

男性「結構歩いたね。疲れてない？」

女性「いえ、大丈夫です」（本当は疲れている）

男性「でも本当は疲れてるんでしょ。無理しなくていいよ。ちょっと休もう」

女性（彼は平気なのに休憩時間を設けさせてしまった。申し訳ないなあ…）

CHECK 良い例

男性「結構歩いたね。疲れてない？」

女性「いえ、大丈夫です」（本当は疲れている）

男性「そっか。でも自分はちょっと喉が渴いたから、少し休憩入れてもいいかな」

女性（私が負担に思わない言葉を選んでくれていて、優しい方だなあ）

・結果よりも過程を重んじる

特に容姿についてですが、綺麗、美人、芸能人の誰と似ている、
と言われることに抵抗を感じる女性は多いのです。

美しいのは本来の資質もありますが、

体形を維持したり、メイクに工夫をしていたりといった過程が存在します。

外見を褒めるのであれば、服やネイルのセンスが良い、

笑顔などの表情が可愛い、素敵、といった伝え方が女性は嬉しく感じます。

また、優しいね、といった内面を褒める際には

具体的にどういった点に優しさを感じたのかを伝えて下さると、

「この人はちゃんと私を見てくれている」と好感度が高くなります。



男性会員様向け コミュニケーション



4. 女性を取り巻く風潮について

何となくの風潮として、結婚したら姓を変更するのは女性、家事育児を主に担うのは女性、夫の親の介護は嫁である妻が主に担う、といったものがあると思います。女性と将来について話をする際には、そういった社会通念を当たり前とせず、一つ一つ確認をして下さればと思います。「結婚後はどちらの姓にしようか？」この一言を言うだけで、女性はとても救われます。

5. 女性の結婚に対する考え方

多くの女性は結婚するにあたって、自分が精神的に安心して暮らせる環境かを重要視します。そのため、なるべく不安要素を排除しようと考えます。
「この人は家事をどれだけやってくれるかな」
「ご家族との距離感は私の苦手な付き合い方じゃないと良いな」といったマイナス面があるかどうかを気にします。女性は男性に比べて「結婚したら将来こういう幸せなことがある」というプラス面を見出すことが苦手な方が多いので、具体的なプラスの提案をすることが重要になります。

CHECK & POINT

CHECK 悪い例

女性「そっか、帰宅時間は毎日21時以降で大変だね」
男性「うん、でもなるべく家事は手伝うよ」
女性（具体性が全くない。何も考えてないんだ。私が家事全部やることになるんだろうな）

CHECK 良い例

女性「そっか、帰宅時間は毎日21時以降で大変だね」
男性「うん、だから平日の朝ご飯の片づけと洗濯は自分が担当しようと思うんだ。あと、もし子供が生まれたら保育園とか幼稚園に連れてくのも」
女性（うわー！すごいきちんと考えてくれてる！やっぱり素敵な人だなあ）

《後書き》

この記事をご覧になって女性って面倒だな！と思った方も多いかと存じます。ただ、「どちらがしんどいか、損か」という考えをしてしまうと、相互理解ができなくなってしまいます。とら婚では女性にも「察して！」はダメ。きちんと自分の思いや考えを伝えよう」とお話ししています。ただ、今まで身に付いたものを一朝一夕に変えられるか、というと難しいものでございます。男性の皆様もこれを読んだからすぐに女性に響く伝え方ができるかという難しいかと思えます。どうぞとら婚に所属している間に、アドバイザーに相談して下さい！そうしてご自身なりの伝え方、コミュニケーションの取り方を見つけて下さればと思います。一緒に頑張ってください！